

津波の恐れがあれば緊急避難！！

～かぎ保管庫に到着された方へ～

No. 1
(オモテ)

この施設は「津波避難ビル」です。

強い、または弱くてもゆっくりとした長い地震の揺れを感じたり、津波警報・大津波警報が発表された場合は

ただちに**施設上階に避難**してください。

後から避難してくる人のために、
別紙の配置図と、かぎ保管庫内の鍵を使用し、
津波避難に必要な入口を開けて下さい。
(周りの人にも協力を呼びかけてください)

**避難を呼びかけながら、
上層階に避難して下さい！**
(高齢者や体の不自由な人の避難に協力してください)

裏面の避難時の留意点を確認し、
速やかに命を守る行動をとってください。

津波の恐れがあれば**緊急避難！！**

～かぎ保管庫に到着された方へ～

No.2
(ウラ)

【避難時の留意点】

- ① 可能であれば**高齢者や体の不自由な人の避難を助けて**ください。
- ② 避難先がわからない人のために**周囲の人に声をかけながら避難**してください。
- ③ 避難スペースに到着したら後から避難してくる人に対し**手を振り、大声で呼び込んで**ください。

【避難後の留意点】

- ① **救助が必要な場合は消防局や災害対策本部に連絡を**してください。
- ② けが人の状況を把握して、緊急に**処置が必要な状況であれば119番通報**をしてください。
- ③ 津波は繰り返し襲ってきます、常に津波に関する情報を収集し、**安全が確認（警報や注意報の解除）できるまで避難スペースを離れない**でください。

消防局：119
災害対策本部：088-621-5010

津波で流されないよう、
このシートと鍵を持って避難してください。

津波避難用図面

実際には
津波避難に必要な情報
のみが表記された
各施設ごとの図面が
差し込まれています。

【表記事項例】

- かぎ保管庫設置位置
- 津波避難に使用する出入口位置
- 津波避難場所指定範囲

避難所開設の準備

～到着された方々へ～

No.3
(オモテ)

～安全が確認できたら、避難所開設へ～

① まずは深呼吸・・・

ご無事で何よりです。

まずは大きく深呼吸して落ち着いてください。

② 避難所の開設準備

別紙の配置図を参考に、「**避難所開設キット**」を避難所となるスペース付近（屋外）に準備してください。

※ 後の開設手順の中で安全確認を行います。

安全が確認できるまでは避難所には入らないで下さい。

このキットの中にある手順書に沿って準備を進めれば、避難所開設が誰でも簡単に行えますので安心してください。

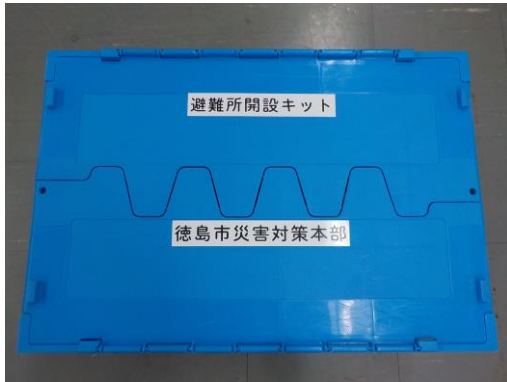
感染症流行時
のみ実施

感染症が流行している場合には、「**感染症対策ボックス**」も準備してください。

別紙の図面と裏面の避難所開設キット及び感染症対策ボックスの写真を参考にしてください。

避難所開設キットを準備

③ 避難所開設キット



避難所開設キット (外観)



避難所開設キット (内容)

④ 感染症対策ボックス

感染症流行時
のみ実施

感染症流行期の場合、
「感染症対策ボックス」も準備してください。



感染症対策ボックス (外観)



感染症対策ボックス (内容)

準備ができれば避難所開設キット内の
ファーストミッションを実施してください。

避難所開設用図面

実際には
避難所開設に必要な情報
が表記された
各施設ごとの図面が
差し込まれています。

【表記事項例】

- 備蓄倉庫位置
- 備蓄物資保管位置
- 解錠可能な施設入口